

『ダビンチSPサージカルシステムによる ロボット支援下腎部分切除術 (SP-RAPN) の学習曲線』 に関するご協力のお願い

研究の目的と意義	ダビンチSPサージカルシステムを用いたロボット支援下腎部分切除術の導入初期における、具体的な手術成績や合併症の発生状況を明らかにすることで、今後の手術手技の最適化や合併症の予防策の検討する
研究の方法	2024年12月から2026年4月に腎細胞癌に対して単一術者が実施したRAPN 15例を対象とし、診療情報を収集して周術期成績を比較検討する
対象者	西暦2024年12月1日～2026年4月30日の間に、腎細胞癌に対してロボット支援下腎部分切除術（RAPN）を施行された方
利用する試料/情報	情報等：診断名、治療歴、年齢、性別、生年月等
利用する試料/情報の取得方法	診療で得られた診療録等
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	当院単独研究
試料/情報の院外提供	該当なし
結果公表	日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会で発表予定
試料・情報の利用又は提供開始日	院長による研究実施許可日
研究参加拒否・同意撤回	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合または一度研究参加に同意された後に同意を撤回される場合は、2027年3月31日に下記の問い合わせ先にご連絡ください。
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 泌尿器科/山村 勝平
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 泌尿器科/山村 勝平